

もしもの備えできてますか？

避難時に持ち出すべき必要最低限の物を入れておく「**非常用持ち出し袋**」。

使わないことが一番ですが、日ごろから備えておくと安心ですね。

準備している方はもう一度確認を！まだの方は「いま」から備えておきましょう！

新型コロナウイルス対策で 加えたいもの

- 体温計
- マスク
- 手洗い石鹸(ハンドソープ)
- 手指消毒(アルコール)
- 使い捨てビニール手袋
- 除菌シート
- ウェットティッシュ
- タオル(多めに)



正しく
行動を！
拭がる

まとめておきたい 大切なもの

- 家族の写真
- 免許証
- 年金手帳
- 健康保険証
- 印鑑
- お薬手帳
- 住所・氏名及び緊急時に
知らせるべき親族等の
連絡先が記入されたもの



証明書や印鑑などは
フラスナー付きの
ビニールケースに
入れておくと
防水にもなります。



非常用持ち出し袋

- 懐中電灯
- 毛布(ブランケット)
- 食品
- 哺乳瓶
- 携帯ラジオ
- 電池
- インスタントラーメン
- 現金(小銭)
- ヘルメット
- ライター
- 缶切
- 救急箱
- 防災頭巾
- ロウソク
- ナイフ
- 貯金通帳
- 軍手
- 水(大人1日3Lが目安)
- 衣類
- 印鑑
- キッチンラップ
- 処方薬
- ビニール袋(ゴミ袋)
- 歯ブラシ
- モバイルバッテリー
- 下着・靴下
- 生理用品



✓ チェック項目をご利用ください。

今までの避難方法と何が違うの？

新型コロナウイルス感染症の終息が見えない状況で、自然災害とも向き合わなければなりません。

市民のみなさんが安心して身を守れる「**分散避難**」についてご説明します。

その前に
チェック!!

市で作成しているハザードマップや(<http://www.city.takeo.lg.jp/bosai/>)、国土交通省の「重ねるハザードマップ」(<https://disaportal.gsi.go.jp/>)で自分の家、地域にどのような災害リスクがあるか事前に確認しておきましょう！土砂災害、浸水害に限っては災害リスクがないか避難すると、かえって危険です。事前に確認することも防災のひとつ。家族や地域の方とも共有しておくといいですね。



武雄市



国土交通省

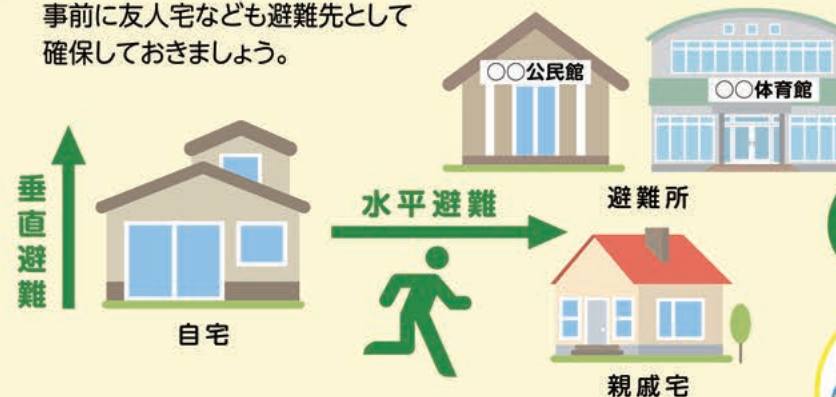
これまでの避難のあり方



- 自宅等が冠水地域や土砂災害警戒区域となっている。
- ① 避難する時間がある場合
親戚宅や避難所へ避難する「**水平避難**」
- ② 避難する時間がない場合
自宅2階やがけ等から離れて避難する「**垂直避難**」
- 避難所では飲料水、食料、毛布等は市が準備し提供します。
※避難の際は非常用持ち出し袋をご持参ください。(6P参照)

これからの避難のあり方

- 指定の避難所以外に、友人宅や学校の空き教室など避難の選択肢を広げ、密を避けた避難方法を「**分散避難**」と言います。
- 小中学校の空き教室等を活用しスペースを確保します。事前に友人宅なども避難先として確保しておきましょう。



※マイカーによる長期避難の場合はエコノミークラス症候群の注意が必要です。

感染症対策として密を避けるために、
例年より多くの避難所を開設します!!



市が
行うこと

- 避難所での受付時健康チェックを行います。
- 保健師による健康チェックを行います。
- 手指消毒を準備します。
- ダンボール間仕切りを設置し、ソーシャルディスタンスの確保を行います。
- 避難所内での感染防止策を徹底します。

みなさんが
行うこと

- 避難所内ではマスクの着用、こまめな手洗い・手指消毒をお願いします。
- 定期的な室内の換気をお願いします。
- 避難所の運営について協力をお願いします。

いつかではなく、**いまから備えましょう!**